

会報ヘッドライン 8月号



ニュース news ・ 会活動

令和2年度 第1回生涯研修講座開催

第1回生涯研修講座 in 福知山 開催報告

快晴の6月21日(日)福知山市役所隣接のハピネスふくちやま3階会議室において今年度第一回生涯研修講座が開催されました。

江田学術部長による「顔面神経麻痺(ベル麻痺)の鍼灸治療」、洛中ブロック中神先生による「関節運動学的アプローチ 関節包内運動と身体機能」、講義と実技で1時間半ずつ行われました。予約13名、当日追加5名で18名となり会場はソーシャルディスタンスを保った状態で、先生方の講義を漏らさず聞こうという熱気に包まれました。京都府師会以外からもお一人参加があり、熱心に質問していらっ



しゃいました。コロナウィルスの影響で懇親会は行われませんでした。皆さん講義後の質問も積極的にいろいろ何かしら身に付けて帰られたのではないかと思います。

【 学術部 吉舎 定良 】

講義の主な内容

- ・第1講の「顔面神経麻痺(ベル麻痺)の鍼灸治療」では、顔面神経麻痺(ベル麻痺)の鍼灸治療の研究報告を基に置鍼法や鍼通電法との比較について、また、治療に際しての留意点などを交え、5つの異なったパターンの症例報告と一般的治療点と運動点探索による治療の実技でした。
- ・第2講は、関節運動学の講義がおこなわれ、関節包内運動としての関節面の動きの基本的な説明から関節の「遊び」と機能、適応症状についてなど、幅広く講義を聞くことができました。実技は、ペアを組んで脊椎椎間関節への手技を実践。アプローチによる体幹の屈曲、伸展の変化を体感しました。

【 学術部 】

法 制 だ よ り

今月の報告

1. 指導要請

京都市医務衛生課へ3件

内訳) 国家免許者による違法広告

2件

国家免許者による違法広告、違法業務

1件

山城南保健所へ1件

内訳) 国家免許者による違法広告

2. 同意書問題について

京都市内のケアマネから、本会会員へ情報提供(指摘)があった。

情報内容

担当の患者さんが保険によるマッサージを訪問鍼灸マッサージ業者(本会の会員ではありません)へ依頼した。同意書を主治医にお願いしたが、PTによるリハビリを勧められ、書いてもらえなかった。すると、訪問鍼灸マッサージ業者は「ここなら書いてもらえます。」と言い、患者さんをその医院に連れて行き、同意書を書いてもらい、その業者による訪問マッサージ治療が開始となった。

このような同意書の取り方は問題ではないのか。

・・・といった内容の情報提供がありました。

「同意書を求める医師は、原則として当該疾病にかかる主治の医師とすること。」となっているため、この業者による同意書は規定に反するものであります。

数年前、保険取扱による訪問鍼灸マッサージに関して、架空請求、往療距離の水増し請求が問題となり、新聞、週刊誌に取り上げられました。これにより、受療者への調査表が多く送付され、また、療養費支給申請書に往療内訳表の添付も義務付けとなりました。

今回の件が広がり、また、出版社等で取り上げられると、受領委任において、更に厳しい規定が設けられる可能性もありますので、本会で早急に対処を行いました。

(1) 近畿厚生局担当者と協議

日時場所 6月24日(木) 近畿厚生局京都事務所

出席者 近畿厚生局 2名(医療指導監視監査官、保険担当者)

本会 森理事、山崎理事

協議内容 同意書の取り方について、2の内容を報告

近畿厚生局担当者から、「保険者(後期高齢者医療広域連、国保連)から、報告があれば、調査、指導等がしやすいので、保険者へも同様の内容を伝えてください。」と回答。

(2) 京都府後期高齢者医療広域連合担当者と協議

日時場所 7月3日(金) 京都府後期高齢者医療広域連合事務所

出席者 京都府後期高齢者医療広域連合 3名

本会 森理事

協議内容 同意書の取り方について

(3) 京都府、京都市と協議予定

日時場所 7月15日(木)

出席者 京都府2名、京都市2名

本会 森理事、山崎理事

今回、介護関係者よりこのようなご指摘がありましたので、同意書の取扱は規定遵守してください。

【法制部長 山崎 宣彦】

◇◇◇ 会員の皆様～法制部へ情報提供をお願いします ◇◇◇

無免許業者によるピラやチラシ等の案内、看板、施術等の情報提供を

本会事務所へお寄せください。

TEL075-803-6078 FAX075-821-2390

お知らせ・ご案内 information

第3回 生涯研修講座のご案内

日時 8月23日(日) 13:00~16:10

場所 本会会館2階

定員 30名

講座1. 「サクロレラの栄養素から見た全体食としての有効性」

講師 サクロレラ研究開発グループ

藤島 雅基 先生

日本は世界でも有数の長寿国です。また、日本人は寿命が長いだけでなく自立して生活できる期間である健康寿命も長くなっています。これは、欧米人とは異なる特徴的な食生活に起因するとも言われています。日本食は多様な食素材を使用しており、これは健康維持に有用な成分を数多く含んでいると考えられています。健康有益性の研究や植物由来の化学物質等の研究に携わってこられた藤島先生のご教授頂く機会が得られました。食と栄養素について学習しましょう。

講座2. 「スポーツケアと鍼灸・マッサージ」

「～進化するスポーツ現場での処置と対応について～」

講師 スポーツケアコーディネーター

鍼灸楽 院長

中西 智子 先生

滋賀県近江八幡でご開業。先生は各種スポーツの取り組みにおいてもコーディネートやスポーツケアでご活躍の先生です。例年京都マラソンボランティアにもご協力頂いております。昨年の会報、臨床相談でも「ランナーの体調悪化への対応」など助言も頂きました。スポーツ障害へのアプローチやケアについて最新の情報と対応についてお話し頂きます。

会員のみなさま、奮って参加ください。

参加費 会員 1,000円 一般 2,000円 学生 1,000円

申込先 本会事務所

電話 075-803-6078

申込み締切 8月13日(木)まで

【 学術部 】

北京都ブロック

「はりきゅうマッサージの日」中止のお知らせ

令和2年8月9日(日)に開催を予定していた北京都ブロック はり・きゅう・マッサージの日イベントを新型コロナウイルス感染が広がっている現状を重く受け止め、中止を決定しました。参加を予定されていた先生は、来年以降の参加お待ちしております。

※本会の8月9日「はりきゅうマッサージの日」イベントは全て中止となりましたのでご了承ください。

第2回生涯教育講座 中止のお詫び

会員の皆様におかれましては、平素より学術活動にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

この度、「あはきのためのリハビリ医学講座」(1)を第2回生涯研修講座として開催を予定しておりましたが、中止とさせていただきますことをお詫び申し上げます。

この間、新型コロナウイルス感染予防の対策を講じつつ、第2回生涯研修講座を7月19日に開催すべく準備をすすめて参りましたが、全国的に感染者数の増加が見られ京都府においても14日に府独自の基準で「警戒」レベルに達し、15日には9名の感染が判明するなど感染リスクの高まりを見せております。今後の状況によっては第2波、第3波が懸念されているところです。これらの状況において協議の結果、感染拡大の予防の観点から開催を残念ながら中止と決定いたしました。

参加希望されておりました先生方には誠に申し訳なく思っております。今後の対応を保険部長とも協議しまして第1講の内容をどのようにするかご報告申し上げます。

多くの皆様にご迷惑おかけしたことお詫び申し上げます。

【 学術部長 江田元一 】

「第1回あはき師のためのリハビリ医学講座」延期に関しまして

日頃より大変お世話になります。この度は、新型コロナウイルスの影響により、第1回の講座が延期になりましたこと、心よりお詫び申し上げます。予定を開けていただいた先生方におかれましては、大変ご迷惑をおかけしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。なお、今後の日程につきましては別紙にてご説明させていただきますのでご覧ください。

今回、参加お申込み者が私の想像をはるかに上回る数となり、皆様方の積極性、向上心を肌で感じる事ができました。皆様方の熱意に対し学術部の江田理事より「単位をとれる講座にしてはいかがでしょうか」とご提案がありました。私としましても皆様方のメリットになるならと考え、第1回目から（公財）東洋療法研修試験財団の単位が取れる講座に格上げすることとしました。これに伴い、本講座は1講座4単位の医学教養単位となりますことをご報告します。6回すべて受講できない方でも決して無駄にはなりません。単位取得者は生涯教育修了者として財団に申請後、財団ホームページ、本会ホームページに掲載されます。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

【保険部長 森 孝太郎】

会報電子版配信 10月号よりスタート！！ 配信希望者募集

10月号よりご希望者へ電子版を配信するためのご登録方法をご案内いたします。

電子版配信への変更は随時募集しております。ご希望される方は以下の内容をメールにご記入の上、電子版を受け取りたいメールアドレスからご送信ください。到着したメールのアドレスをこちらで登録致します。

《送信先》 E-mail: hp@ksmk.jp

電子配信希望の方は

- ・会員名
- ・所属ブロック
- ・件名に「メール配信希望」を明記下さい。

尚、メール配信を希望された方への会報の送付はありません。同封物に関しまして可能なものはデータでお送りしますが、印刷物もお送りする場合がございますのでご承知おきください。

なお、ご連絡いただいた貴メールアドレスの個人情報保護目的以外には使用いたしません。


【広報部長 田口 幸三郎】

学術・技術 Academic & Technical skill

新型コロナウイルス感染症について正しい理解のために

◆COVID-19の症状 《 問診と合わせて症状の把握が重要 》

◆注意すべき症状

	症状	症状の特徴	
1	味覚障害 無臭感覚症	・味やにおいの喪失 (若年層、初期)	若年層に多い
2	発熱	・微熱が続く、37.5度以上、平熱と繰り返す ・37.5度以上が続く、または38度以上～	未就学児にも発熱症状
3	喉の症状 目や鼻の異常	・喉の痛み、咽頭痛、咳 (乾いた咳)、胸苦しさ、息切れ、目の疲れ、かゆみ、充血、鼻汁	花粉症、アレルギーの可能性もある
4	疲労感	・普通にできていた作業が困難なほど疲れを感じる ・強い倦怠感、眠気や錯乱も報告あり	風邪でもあり得るが・・・
5	身体の痛み	・頭痛、関節の痛み、手脚の痛み、身体のどこかに痛みが出現 ・痛みの部位は細部レベルから広範囲～頭痛、背部痛、胸痛、筋肉痛、神経痛様の痛み (突発的な痛みも) ・身体の鈍重感～動きに支障を感じる	インフルエンザの痛み に類似
6	消化器の症状	・嘔気、嘔吐、下痢もある	
7	皮膚の症状	・凍傷様の皮膚に発赤 (若年層)、皮膚症状、湿疹 (水疱瘡のような湿疹)	 NW 大学 「コロナの爪先」
8	その他	・血栓がみられる 脳梗塞 心筋梗塞 CT 肺炎像	

- ・インフルエンザの症状、咳などの症状が無くても CPR 検査で陽性あり。急激に肺炎症状をきたす。川崎病に似た症状の報告もある。
- ・サイトカインストームの影響かと検証中→サイトカインの過剰発現で血液凝固異常を起こすのか血管をこのウイルスが傷つけるのか仮説の段階です。

◆4万人対象とした調査

発熱：83～99% 咳：59～82% 疲労感：44～70% 食欲不振：40～84%
息切れ：31～40% 痰：28～33% 筋肉痛：11～35%

◆症状の経過

感染：4～5日は、無症状、感染4日後で PCR 陽性率33% (感染力は旺盛と判断)
1日目：緩やか症状、発熱や空咳、人により息切れ、疲労感、筋肉の痛み、少数に下痢、吐き気 (発熱1～2日前)

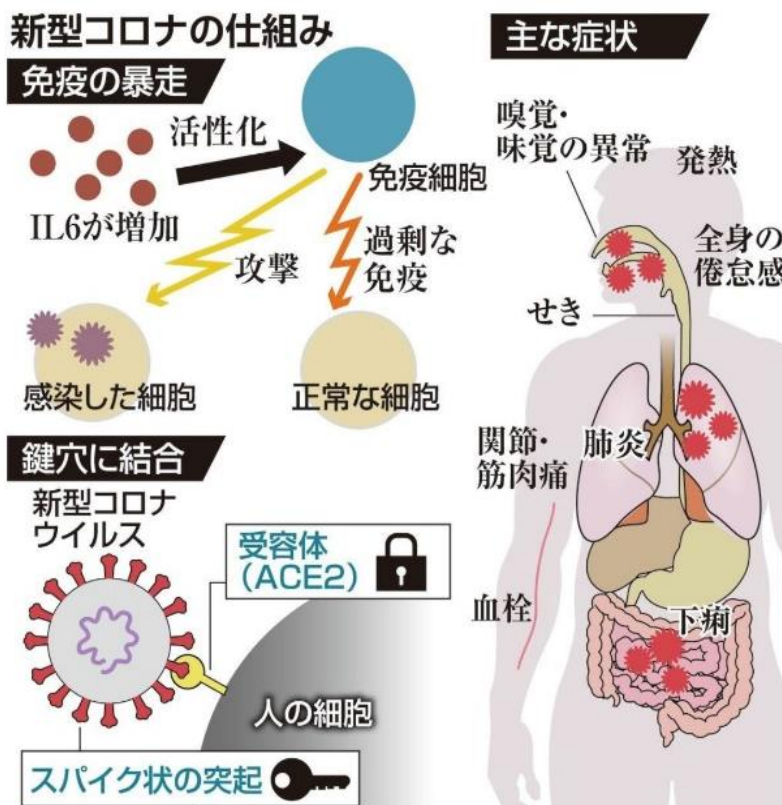
- 4～6日目：症状増悪、呼吸困難（合併症、年配の方）、発症3日後、感染8日後 PCR 陽性率80%
- 7日目：軽症者は症状がおさまり始める
- 8日目：重症者の多くが息切れ、肺炎、※ARDS（急性呼吸窮迫症候群）、人工呼吸器が必要
- 9日目：重症患者の40%に敗血症発症
- 10日目：症状悪化場合ICUへ。腹痛や食欲不振
- 12日目：熱発が収まる平均日数
- 13日目：息切れの収まる平均日数 咳は残る
- 18.5日目：死亡するケースの平均日数
- 21～42日目：重症者が回復する日数

※ARDS（急性呼吸窮迫症候群）・・・肺炎や敗血症などがきっかけとなって、重症の呼吸不全をきたす病気です。様々な原因によって肺の血管透過性（血液中の成分が血管を通り抜けること）が進行した結果、血液中の成分が肺胞腔内に移動して肺水腫を起こします。

◆米医学誌に掲載

※無症状のコロナウイルス感染者
（クルーズ船乗客乗務員）

- ・藤田医大（愛知）PCR 検査で陽性から陰性になるまでに9日前後かかることが報告
- ・陽性になって5日以内で陰性は一人もいなかった。
- ・乗客乗務員128名を愛知県岡崎医療センターに受け入れた後に発症した人を除く9歳から77歳まで無症状感染者90人分を分析。
- ・陽性から陰性になるまでの最短3日、最長21日で、9日前後が最も多かった。
- ・高齢者で長期化があった。



◆京都大学ウイルス・再生医科学研究所 宮沢孝幸 准教授

コロナの感染は「発症前後数日がウイルス感染（伝達）のピーク。発症後7日以降に抗体ができ、ウイルス伝達はしない空気中にウイルスは飛ぶが感染しないレベルとなる。」と報告。

抗体検査では、基本的に免疫グロブリンの5種類のうち「IgM」と「IgG」（まれにIgA）を測定する。IgMは感染初期およそ7日目に生成され、IgGは感染からだいたい10日目以降につくられる抗体である。つまり、IgMがあれば感染初期、IgGがあれば感染後期か、すでに治癒したことが大まかにわかる。

◆新型コロナウイルスの物の表面での生存期間

(資料：New England journal of Medicine)

(物の表面に付着してどれだけの期間、新型コロナウイルスは生存できるか?)

SURFACE		LIFESPAN OF COVID-19 VIRUS
紙 ティッシュペーパー	 Paper and tissue paper**	3 hours
銅貨・コイン	 Copper*	4 hours
ダンボール	 Cardboard*	24 hours ■
木材	 Wood**	2 days ■
布	 Cloth**	2 days ■
ステンレス 鉄	 Stainless steel*	2-3 days ■
ポリプロピレン プラスチック	 Polypropylene plastic*	3 days ■
ガラス	 Glass**	4 days ■
紙幣	 Paper money**	4 days ■
サージカルマスクの 外側	 Outside of surgical mask**	7 days ■

《 厚労省資料 》 ※はご家族がご覧になって判断した場合です

● 緊急性の高い症状

《 表情、外見 》

- ・ 顔色が明らかに悪い
※唇が紫色になっている
- ・ いつもと違う様子がおかしい

《 ※ 胸苦しさを等 》

- ・ 息が荒くなった
(呼吸数が多くなった)
- ・ 急に息苦しくなった
- ・ 日常生活の中で少し動くと息があがる

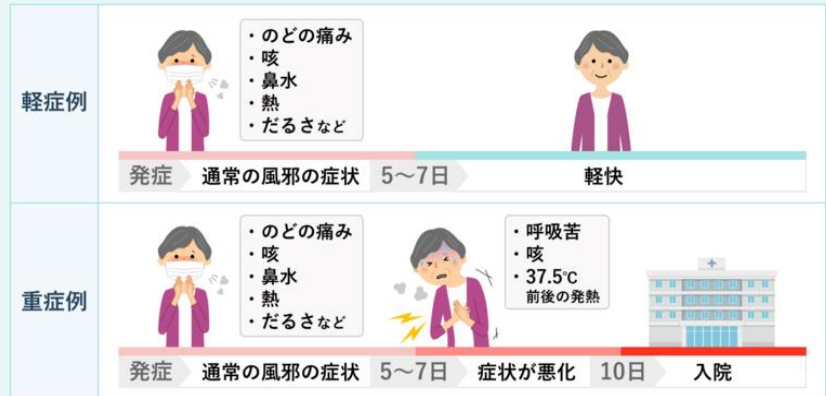
・ 胸の痛みがある

- ・ 横になれない ・ 座らないと息ができない ・ 肩で息をしている ・ ゼーゼーしている

《 意識障害等 》

- ・ ぼんやりしている (反応が弱い) ※ もうろうとしている (返事がない)
※ 脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする

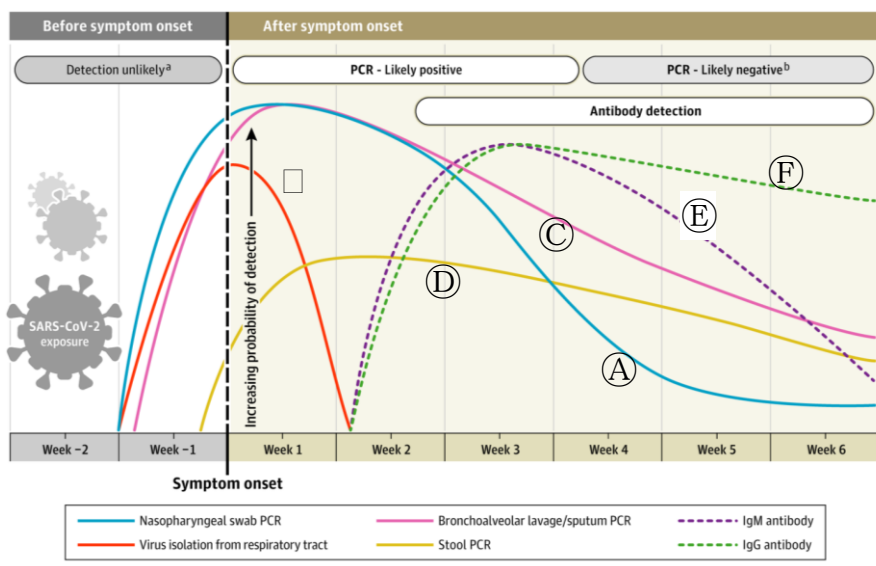
新型コロナウイルス感染症の主な経過



※現在治療にあたっては医師の知見を元に作成しています。症状や経過は個人により異なる場合があります。

◆ 時間経過と検査法・PCR 検査による陽性率の変化 (国立研究開発法人科学技術振興

機構 (JST) の資料より)



- ① 感染鼻腔検体を用いたPCR検査
- ② 呼吸器系からのウイルス分離
- ③ 気管支洗浄液・喀痰のPCR検査
- ④ 便検体のPCR
- ⑤ IgM抗体の検出
- ⑥ IgG抗体の検出

・ 検体採取箇所によるPCR検査の陽性割合

検体採取箇所	発症日	発症10日後	発症31日後
鼻腔から	94.39%	67.15%	2.38%
咽頭から	88%	47.11%	1.05%

・ PCR検査が陰性・偽陰性となる割合から陽性率の検証 (推定→陽性感度)

感染1日後	感染4日後	発症日 感染5日後	症状発現の3日後 感染8日目
100% (感度は0%)	67% (感度33%)	38% (感度62%)	20% (感度80%)

【 学術部 】